

魅力発信レポート



KbDevice

株式会社ケービデバイス

京都産業大学 経営学部
二年 中林 千寿



目次

1) 会社概要

2) 企業の魅力 1

3) 企業の魅力 2

4) 職場の魅力

5) 私が感じた一番の魅力

6) 実習を終えての感想

7) ご挨拶



会社概要

商号	株式会社ケービデバイス
設立	2000年（平成12年）11月21日
資本金	1億円
代表取締役	高杉 政臣
社員数	従業員 47人 総合防犯設備士 1名 防犯設備士 19人
本社住所	〒600-8086 京都市下京区松原通洞院東入 本燈籠町22番地 2 kbビル TEL.075-354-3372 FAX.075-354-3382 Mail: info@kbdevice.com
グループ会社	株式会社ケービソリューション (機器・システム開発事業)

防犯カメラシステムの 開発・販売・保守を行う企業

設計、施工、メンテナンス、リユース
リサイクルまでを一貫して請け負う
ワンストップソリューション





企業としての魅力



ケービデバイス製品の全てに **「5年間製品保証」**

業界トップクラスの長期保証

品質に自信があるというアピール!

CSRの活動

障害者の方が働いている作業所とのコラボレーション

「ほどこし」ではなく **「ビジネス」** として協力



防犯だけが仕事ではない！

AI技術を用いた事業にも取り組んでいる



- ・顔認識個別識別による入退室管理システム

→カメラでとらえた顔と登録済みの人物と照合し合致した場合のみ、出入りのロック解錠される。

- ・ナンバープレート認識による来店顧客管理システム

→顧客情報に連動したサービス提供することにより、**顧客満足度の向上にも繋がる。**

**防犯だけではなく、システム管理や、
マーケティングにも利用される！**



職場としての魅力

• 目安箱制度

すぐに改善できることは即座に改善！

目安箱からでたものが来年の目標に

- 第1土曜日の出勤をなくした
- 作業着を制作
- ノー残業デー
- BGMの導入 など

• 面談

年4回の面談を実施

年間目標の確認

双方が100%納得のいく評価はできないが、しっかりとした説明を行うので**理解はしてもらえる。**

• 評価制度

上長からの評価だけでは決まらない！

自己評価と上長からの評価の双方で評価が決定



私が感じた一番の魅力



社員同士のコミュニケーション

毎朝、全従業員でミーティング

毎日3人が1分間スピーチ

話す内容は、プライベートや仕事の話など様々

目安箱プロジェクト

毎月、別の部署の方を1回以上褒める。

褒めた人と褒められた人を表彰

その結果

新たなプロジェクトが生まれる！

若手がリーダー

上下関係なく、言いたいことが言える

- ・あすなるプロジェクト
- ・教育プロジェクト



オンラインでの インターンシップを終えて…

• 学んだこと

ビジネスプランを提案する困難さ
AI技術の今後の可能性

• 感じたこと

お客様だけを大事にするのではなく、

社員のことをより一層大事にしている。



評価制度や社員同士がコミュニケーションを行う機会を設けることによって
社員が不満なく快適に働けるように企業側が努力をしているから



株式会社ケービデバイスの皆様 ありがとうございました！

代表取締役	高杉政臣	様
管理部 取締役	高山聡司	様
業務部	山崎彩香	様
業務部	尾関有紀	様
製品統括部	宮野弘平	様
製品統括部	真田周平	様

